

令和5年度

事業報告書

公益財団法人北九州市芸術文化振興財団

令和5年度事業実績

《 総 括 》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和5年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成31年4月1日から令和7年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和5年度は、北九州公演のほか東京公演も実施した「北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ『イエ系』」のほか、公募した市民と2作品を創作した「市民とつくる演劇2024キタゲキ劇団『もやもや2週間』『やじろべえ。』」等の創造事業3件、劇場オープンより継続している小・中・特別支援学校の生徒を対象とする学校アウトリーチ「キタQアーティストふれあいプログラム」、地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業「ひとまち+アーツ協働事業」、高校生向け演劇づくりの基礎講座「高校生のための演劇塾」等の学芸事業7件、『『エブリ・ブリリアント・シング』～ありとあらゆるステキなこと～』、「大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ2023『くるみ割り人形外伝』」、「ダンスとラップ 島地保武×環ROY『ありか』」等公演事業11件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する提携・協力事業12件を実施した。（上記以外に計画していた公演事業1件がイスラエル情勢悪化のため公演中止）広報面においては、ホームページやSNS等を活用し継続的な情報発信に努めたほか、定期的なマスコミへのアプローチも実施。「クリエイション・シリーズ『イエ系』」での製作発表会見や、キタゲキ劇団、「財ダンス」といった地域に根差した事業では多くのマスコミから関心が寄せられた。

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和5年度は「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや令和4年度に新型コロナウイルス感染の影響で中止となった「0才からの音楽会」を公演回数を増やして開催した。また、市民センター・小学校等を訪問する「地域訪問コンサート」、「ワンコイン・コンサート」を実施し、響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを積極的に行った。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。

2023北九州国際音楽祭は、新型コロナウイルス感染対策中には招聘のリスクがあった海外アーティストによる公演を積極的に行った。2019年チャイコフスキー国際コンクールのピアノとチェロ部門の優勝者同士によるデュオ・リサイタル、海外オーケストラ公演では、2021年ショパン国際ピアノコンクール優勝者がソリストに登場するなどし、多くの来場者を迎えることができた。加えて、特別プログラムや教育プログラムなども行い、コロナ禍以前と同様の環境で充実したプログラムで実施することができた。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営、文化情報誌「かるかる」及び公演情報誌「情報誌Q」の刊行、並びに北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」の管理運営等により、市内の芸術文化活

動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和5年度の発掘調査等については、門司港地域複合公共施設建設事業など発掘5件・且過地区土地区画整理事業など整理14件、合計19件の事業を実施した。

《 I 文化創造事業の実施 》

1 舞台芸術の振興

北九州市の舞台芸術の拠点施設である北九州芸術劇場において、「創る（創造事業）」「育つ（学芸事業）」「観る（公演事業）」「支える（支援事業）」をコンセプトに、市民の多様な公演ニーズに対応した事業を行った。

（1）創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ 「イエ系」	[オーディション等] 北九州芸術劇場創造工房 5月13日(土)～15日(月) [美術ワークショップ] 北九州芸術劇場創造工房 5月27日(土)～28日(日) [劇作家ワークショップ] 黒崎商店街	劇場と第一線で活躍するアーティストとが2年間のタッグを組み、オリジナル作品を創作するシリーズの第2弾。地域の人々や表現者と交流しながら“地域を知る”1年目、1年目に得た創作の種をもとに“作品を創作・上演する”2年目、のうち2年目。 【クリエイションパートナー】 作・演出：松井周（サンプル） 美術ワークショップ講師：杉山至（舞台美術家・セレグラファー） 劇作家ワークショップ講師：守田慎之介（劇作家・演出家）	[ワークショップ] 美術 17 劇作家 10 [公演] 北九州公演 487 東京公演 523
	6月3日(土)～4日(日) [公演] 北九州芸術劇場小劇場		
	10月26日(木) ～29日(日) 5公演		
	東京芸術劇場シアターイースト 11月4日(土)～5日(日) 3公演		
キタゲキローカルアーティスト協働プログラム	[地域住民向けワークショップ・地域のダンサーとの交流] 小倉中央市民センター、大手町練習場 等 2月～3月 [リサーチ] 市内各所 1～3月	劇場と地域で活躍するアーティストとが2年間協働し、オリジナルの市民参加作品を創作する新シリーズ。舞台芸術の力を活用し“市民との交流や体験を行う”1年目、1年目の活動をもとに“市民と共に作品を創作・上演する”2年目、のうち1年目。 【ローカルアーティスト】 太めパフォーマンス(乗松薫、鉄田えみ)	[ワークショップ・交流] 45

<p>市民とつくる演劇2024 キタゲキ劇団公演 「もやもや2週間」 「やじろべえ。」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 [市民参加ワークショップ(稽古)] 1月8日(月) ～2月18日(日) 計42回(①もやもや2週間 23回 ②やじろべえ。19回) 2月17日(土)～18日(日) 3公演</p>	<p>劇場開館より、次世代の表現者発掘や育成に取り組んできた「シアターラボ」の経験を活かし、劇場ローカルディレクター2名による市民参加作品を2作品創作し連続上演。20周年の節目に、長年育成事業に携わってきた2名と市民とが向き合い、舞台芸術との出会いの機会を創出。 【作・演出】 泊篤志、守田慎之介</p>	<p>[ワークショップ(稽古)] ①もやもや2週間 15 ②やじろべえ。 14 [公演] 336</p>
---	--	---	---

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
<p>ひとまち+アーツ協働事業</p>	<p>[連携・協働先リサーチ、打合せ] 市内施設等 4月～ [プログラム] 北九州芸術劇場内、市内施設等 6月～2月</p>	<p>芸術分野や他領域の施設・団体と協働し、地域が抱える課題等について、長期的なビジョンを共有しながら、その解決に向かうプログラムを実施。アーティストや舞台芸術の持つ想像力・創造性を活かし、相互理解を深めながら、人とまちの新たな魅力を引き出すもの。 【協働先】 ①北九州 YMCA、小倉中央市民センター、②北九州市子ども若者応援センターYELL、③八幡図書館、④市内市民会館 【アーティスト】 ①田村一行(舞踏手・振付家)、有門正太郎(演出家・俳優) ②有門正太郎、守田慎之介 ③守田慎之介 ④セレノグラフィカ(ダンスカンパニー)、内藤敬裕(劇作家、演出家)ほか</p>	<p>①YMCA 33 ②YELL 12 ③八幡図書館 22 ④市民会館 21</p>

地域のアートレパトリー創造事業	財ダンス 北九州芸術劇場内、財団内各施設 6月～9月	劇場と北九州市を拠点とする企業・団体が協働し、オリジナルの実演芸術作品を製作し発信する事業。劇場、アーティスト、企業・団体が相互作用し「地域のレパトリーとなる独自性の高い実演芸術作品の創造」および「実演芸術の創造活動を通じた地域課題の解決」を目指すもの。令和5年度は、前年から創作した劇場の母体である北九州市芸術文化振興財団オリジナルダンス「財ダンス」をプロモーションビデオを作成するなど広く市内外へ発信。 【アーティスト】 中村蓉	[財ダンス ワークショップ] 38 [財ダンスパレード (わっしょい 百万夏まつり)] 51 [財ダンスPV 撮影] 61
	そらダン 8月6日(日)	平成26年度に航空会社スタッフライヤーと創作した「そらダン」をスタッフライヤー社員がわっしょい百万夏まつりで披露。	[そらダン] 35
高校生のための演劇塾	すべて北九州芸術劇場内 [戯曲講座] 6月～7月 [演劇創作体験講習(夏期ゼミ)] 8月8日(火) [テクニカル体験講習(モギテク)] 8月19日(土) ～20日(日)	高等学校芸術・文化連盟演劇部門北九州支部との共催で、高校生のための「演劇づくり」の基礎講座を実施。地域の演劇人や劇場スタッフを講師とした3種の体験型講座・講習を通して、未来の演劇人の創出および北九州地区高校演劇部のレベル向上を図るもの。 ※8月9日(水)10日(木)は台風のため中止。	[戯曲講座] 5 [夏期ゼミ] 42 [モギテク] 18
キタQアーティストふれあいプログラム	市内小・中学校、特別支援学校、特別支援学級 [①河内小学校、南小倉中学校 ②北九州子どもの村小学校、黒崎中央小学校 ③新道寺小学校、若園小学校、八幡西特別支援学校 ④湯川小学校、穴生中学校] 6月～12月	第一線で活躍するアーティストと市内の学校へ出かけ、演劇・ダンスのアウトリーチプログラムを実施。未来を担う子どもたちが、舞台芸術、そして多様な価値観をもつアーティストと出会いふれあうことで、創造力や表現力を育み、創造性や個性を伸ばす手助けとなることを目指すもの。 【アーティスト】 演劇：①有門正太郎 ②守田慎之介 ダンス：③セレノグラフィカ ④太めパフォーマンス	①有門正太郎 77 ②守田慎之介 118 ③セレノグラフィカ 71 ④太めパフォーマンス 193

<p>人×劇場「キタキューブ」</p>	<p>北九州芸術劇場内</p> <p>①乗越たかおコンテンポラリーダンス講座 ～初級編～8月23日(水) ～中級編～1月21日(日)</p> <p>②山田うんU25向けダンスワークショップ 12月10日(日)</p> <p>③中村恩恵バレエダンサーのためのコンテンポラリーダンスワークショップ 12月26日(火)</p> <p>④ノゾエ征爾演劇ワークショップ シニア向け3月8日(土)、9日(日) 子ども向け3月9日(日)</p>	<p>舞台芸術の力を通じた「出会い・発見・創造」をテーマに、年齢や国籍を問わず幅広い層を対象としたワークショップ・講座を実施。地域のニーズや時代に応じた多角的な企画を展開し、職場や学校、家庭など今までの生活圏を超え、新たな自分や価値観を発見する機会を創出するもの。</p> <p>【対象】 ①広く一般 ②U25(15～25歳) ③表現者(小学5年生～高校生) ④シニア(65歳以上)、子ども(小学4年生～中学3年生)</p>	<p>①乗越たかお 34</p> <p>②山田うん 20</p> <p>③中村恩恵 14</p> <p>④ノゾエ征爾 35(19、16)</p>
<p>創造支援事業 演カツ!!2023</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 通年</p>	<p>演劇・演舞の活動・活躍・活性＝「演カツ」の場として、劇場内の稽古場を個人または団体へ貸し出し、創造環境の支援を行う事業。地域のアーティストたちの新たな表現活動への取組や、様々な知識・ノウハウ獲得のサポートを目的として実施するもの。</p>	<p>[マルレーベル] 5</p> <p>[どんどはれ] 9</p> <p>[ブルーエコナク] 13</p> <p>[ChikaE office] 15</p> <p>[YUKI DANCE-LOOP] 11</p> <p>[スムっと] 6</p>
<p>市民劇場文化サポーター育成事業</p>	<p>北九州芸術劇場内 通年 全5回</p>	<p>劇場のミッション「劇場文化を育む」に基づき“劇場文化を応援する人たち”と位置づけ、劇場と市民が様々に関わりを結ぶ活動を実施。活動が自身の生きがいや誇りに繋がること、さらに劇場への愛着や親しみが育まれ、その輪が身近な人たちにも広がっていくことを目指すもの。</p> <p>【活動例】 ・劇場支援活動(情報発信、事業サポート等) ・劇場や舞台芸術全般に関する講座 ・劇場事業に関する勉強会(定期ミーティング等)</p>	<p>12</p>

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
木ノ下歌舞伎 「糸井版 摂州合邦 辻」	北九州芸術劇場中劇場 6月25日(日) 1公演 [事前トーク&レクチャー] 北九州芸術劇場創造工房 4月22日(土) 1回	現代における歌舞伎演目上演の可能性を発信する木ノ下歌舞伎の人気作(2019年初演)。唯一無二の楽曲と劇世界を放つ劇作家・演出家・音楽家の糸井幸之介と、古典作品に精通する木ノ下裕一がタッグを組み、古典の名作を再解釈し、新たな音楽劇の創作に挑んだ作品。 【作】菅専助、若竹笛躬 【監修・補綴・上演台本】木ノ下裕一【上演台本・演出・音楽】糸井幸之介(FUKAIPRODUCE 羽衣)	[公演] 290 [トーク&レクチャー] 19
ラッパ屋第48回公演 「ウェルカム・トゥー・ ホープ」	北九州芸術劇場中劇場 7月9日(日) 1公演	北九州でも度々上演を重ね、演劇ファンはもとより、サラリーマンやOL、主婦など演劇ビギナーからも支持を集めるラッパ屋の新作公演。演劇〜映像作品まで多彩な執筆で喜劇作家として高い評価を得る鈴木聡が、普通にまじめに一所懸命に生きる男女の日常を描く。 【作・演出】鈴木聡	257
大人も一緒に子ども たちの劇場シリーズ 2023—海外編— 「パック」	北九州芸術劇場小劇場 7月21日(金) 2公演 [関連企画] 親子で作ろう!ハルーンア ートワークショップ 7月17日(月祝) 1回	小さな子どもから大人まで楽しめる世界の選りすぐり作品を上演するシリーズで、若い観客のための作品に定評のあるアンディ・マンリーの新作を上演する。鳥の歌声をベースに、環境問題にも繋がるアイデアに満ちた作品。 (おもな対象:3~6歳) 【作・出演】アンディ・マンリー 【演出】イアン・キャメロン (from スコットランド)	98 [ワークショップ] 22
「劇トツ×20分」 2023 チャンピオン大会	北九州芸術劇場中劇場 7月23日(日) 1公演	地域の演劇人の育成を目指し、九州各地の演劇人が集う場として平成24年度より実施。上演時間20分、登場人物3人以内というルールのもと短編演劇を上演し、審査員と観客の投票で優勝作品を決定。10周年企画として、過去の優勝団体による作品を一挙上演するチャンピオン大会を実施。 【出演団体】F's Company(長崎)、不思議少年(熊本)、ブルーエゴナク(北九州)、劇団ヒロシ軍(長崎)、劇団言魂(北九州)、万能グローブガラパゴスダイナモス(福岡)、PUYEY(福岡)	317

<p>大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ 2023—海外編— 「カラフルパズル」</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 8月2日(水)～3日(木) 5公演 [関連企画] 親子で作ろう!バルーンアートワークショップ 7月31日(月) 1回</p>	<p>国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわと連携し、小さな子どもから大人まで楽しめる世界の選りすぐり作品を上演するシリーズ。いろいろな形のカラフルなクッションを転がしたりしながら、ダンサーが愉快地に飛び回る0歳から楽しめるノンバーバル作品。 (おもな対象:0～3歳) 【作・出演】ダンセマ・ダンス・シアター (from リトアニア)</p>	<p>238 [ワークショップ] 18</p>
<p>愛知県芸術劇場× DaBY ダンスプロジェクト「Rain」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月27日(日) 1公演</p>	<p>横浜の新たなダンスの発信・発展拠点 DaBY のアソシエイトコレオグラファーである鈴木竜×国際的に活躍中の現代美術家・大巻伸嗣のタッグによる企画。サマセット・モームの短編小説『雨』に着想を得た作品で、新国立劇場バレエ団プリンシパルの米沢唯が出演。 【演出・振付】鈴木竜 【出演】米沢唯 ほか</p>	<p>246</p>
<p>大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ 2023「くるみ割り人形外伝」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 9月10日(日) 1公演</p>	<p>アイデア性に富んだ表現形態で演劇の枠を更新し活躍を続ける、根本宗子の新作音楽劇。子どもたちが憧れるバレエの名作『くるみ割り人形』をベースに、お芝居、バレエ/踊り、歌/音楽を織り交ぜながら、多彩な表現者たちが舞台芸術の楽しさをフルコースで提供する作品。 【脚本・演出】根本宗子 【音楽】小春(チャラン・ポ・ランタン) 【振付】山之口理香子</p>	<p>394</p>
<p>「エブリ・ブリリアント・シング」～ありとあらゆるステキなこと～</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場舞台上 9月30日(土) ～10月1日(日) 2公演</p>	<p>2013年にイギリスで初演以降、アメリカ・ニューヨークをはじめ世界中で翻訳上演を重ねている一人芝居の傑作。日本には2020年に上陸し、佐藤隆太が初の一人芝居として挑戦。出演者と観客のコミュニケーションによって物語が紡がれる、ユニークな観客参加型舞台。 【原作】ダンカン・マクミラン + ジョニー・ドナヒュー 【出演】佐藤隆太</p>	<p>432</p>

<p>ケムリ研究室 no.3 「眠くなっちゃった」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 10月20日(金) ~22日(日) 4公演 [関連企画] レクチャー「小劇場演劇とケラリーノ・サンドロヴィッチの時代」 北九州芸術劇場創造工房 講師：泊篤志 9月29日(金) 1回</p>	<p>劇作家、演出家、音楽家など多方面で活躍するケラリーノ・サンドロヴィッチと女優・緒川たまきが2020年に始動させた演劇ユニットによる新作公演。企画、キャストイングほか、多くのパートを二人三脚で担いながら創作し、作品毎に異なる個性を発揮。</p> <p>【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ 【出演】緒川たまき ほか</p>	<p>[公演] 1,591 [レクチャー] 15</p>
<p>バットシェバ舞踊団 「MOMO」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 1月31日(水) 1公演 ※関連ワークショップ実施</p>	<p>イスラエルを拠点に、世界中で活躍するコンテンポラリーダンスカンパニーの新作。現代ダンス界のカリスマ、オハッド・ナハリンによる振付と、ダンサー達の圧倒的身体で紡がれる舞台で多くの観客を魅了し、年間公演数は約250回、観客動員は約10万人にもものぼる。</p> <p>【演出・振付】オハッド・ナハリン ※イスラエル情勢悪化のため公演・ワークショップともに中止</p>	<p>中止</p>
<p>ダンスとラップ 島地保武×環 ROY 「ありか」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 2月10日(土)~11日(日) 2公演</p>	<p>国内外で躍進を続けるダンサーの島地保武と、音楽を軸にインスタレーションなど多彩な領域でも活躍するラッパーの環 ROY の初タッグ作品。全体を貫く壮大な物語と音楽に、二人が得意とする即興が織り重なり、高い完成度とLIVEのグルーヴ感が共存する稀有な作品。</p> <p>【振付・出演】島地保武 【音楽・出演】環 ROY</p>	<p>148</p>
<p>「インヘリタンスー 継承一」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 3月9日(土) 2公演(前篇/後篇)</p>	<p>2018年の初演以降、ロンドンやNYで数々の賞を受賞した話題作。3世代のゲイカップルを通して、人間は何を受け継ぎ、何を次世代に伝えていくのかを描く2部構成の巨編。「かもめ」「お気に召すまま」など独自の先鋭的演出で名優たちからの支持が高い演出家であり、北九州市出身でもある熊林弘高が演出。</p> <p>【脚本】マシュー・ロペス 【演出】熊林弘高</p>	<p>785</p>

<p>【共催】 「Choreographers 2023」北九州公 演</p>	<p>北九州市芸術劇場小劇場 11月26日(日) 1公演</p>	<p>NPO 法人ジャパンコンテンポ ラリーダンスネットワークとの共 催事業。若手振付家に焦点を当 て、全国および地域の新進気鋭の 振付家作品を連続上演。上演前の プレトークとアフタートークも 実施。</p>	63
<p>【提携】 有門正太郎プレゼン ツ vol.8 「お互い様、他力本 願寺」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 12月1日(金)～3日(日) 4公演</p>	<p>「くだらない事を面白く」、「じい ちゃんばあちゃんパパにママま で楽しめる作品」をテーマに作品 作りを行う、北九州発のコント集 団の新作公演。</p> <p>【作・演出】有門正太郎</p>	453
<p>【提携】 Co.山田うん 2023-24 新作「ノ クターン」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 12月10日(日) 1公演</p>	<p>国内外でパフォーマンスを行う ダンスカンパニー、Co.山田うん による新作。クラシックの名曲 「ノクターン」を使用し、目眩い 群舞と生演奏によるドラマチッ クなダンス作品。</p> <p>【振付・演出】山田うん</p>	109
<p>【提携】 鈴木ユキオプロジェ クト 「刻の花」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 12月23日(土) ～24日(日) 2公演</p>	<p>ダンスの本質を問い続け、独自の 振付理論を展開する振付家・ダン サーの鈴木ユキオによるプロジ ェクト。瞬間を切り取る写真のよ うに、身体で「時」と対峙するダ ンス作品。</p> <p>【振付・演出】鈴木ユキオ</p>	91
<p>【提携】 劇団こふく劇場 第17回公演「ロマ ンス」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 1月13日(土) ～14日(日) 2公演</p>	<p>宮崎県三股町を拠点に全国で活 躍する劇団が初登場。自然・人・ 暮らしなどを題材に創作を重ね てきた劇団が「ほんとうに大切な ものは何か」を深く見つめる意欲 作。</p> <p>【作・演出】永山智行</p>	171

<p>【提携】 ブルーエゴナク新作 本公演 「いま、反転のまっ ただなかで」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 2月2日（金）～4日（日） 4公演</p>	<p>商店街やモノレールなど劇場外 での創作や、県外での滞在制作、 音楽家とのコラボレーションなど、 垣根を越えた活動を展開する 北九州発・ブルーエゴナクの新作 公演。 【作・演出】穴迫信一</p>	<p>300</p>
<p>【提携】 MONO 第 51 回公 演 「御菓子司 亀屋権 太楼」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 3月16日（土） ～17日（日） 3公演</p>	<p>軽妙な笑いの中に、現代社会や人 間の深層心理を織り込む“会話 劇”で人気の関西の老舗劇団 MONO の新作公演。作・演出の 土田英生は、TV や映画などの脚 本家としても活躍。 【作・演出】土田英生</p>	<p>301</p>

（5）支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施した。

事業名	場所・時期・内容等
<p>創造支援事業 演カツ！！2023 ＜再掲＞</p>	<p>（2）学芸事業 参照</p>
<p>「劇トツ×20分」2023 チャンピオン大会 ＜再掲＞</p>	<p>（3）公演事業 参照</p>
<p>「劇トツ×20分」2022 優勝公演 PUYHEY5th Season「おんたろうズ」 ＜再掲＞</p>	<p>（4）提携・協力事業 参照</p>
<p>飛ぶ劇場 Vol.46「2022」 ＜再掲＞</p>	<p>（4）提携・協力事業 参照</p>
<p>有門正太郎プレゼンツ vol.8「お互い様、 他力本願寺」 ＜再掲＞</p>	<p>（4）提携・協力事業 参照</p>
<p>ブルーエゴナク新作本公演「いま、反転 のまっただなかで」 ＜再掲＞</p>	<p>（4）提携・協力事業 参照</p>

(6) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
第53回 北九州市ファミリー 劇場 一角笛シルエット劇 場	市内市民会館（門司・戸畑・ 若松、黒崎ひびしんホール、 北九州芸術劇場大ホール） 5月22日（月） ～29日（月） 7公演	劇団角笛による、幻想的で色鮮やかな影絵劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供。	3,524
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月3日（日） 2公演	太夫、三味線、人形の三位一体が織りなす情緒豊かな日本の伝統芸能として、ユネスコ世界無形文化遺産にも登録された日本の伝統芸能「文楽」の公演を実施。	803

(7) 20周年特別事業

開館20周年の節目に、「開かれた劇場」として市民が劇場や舞台芸術をより身近に感じ親しみを深める企画を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
市民参加でつくる演劇 2024キタゲキ劇団 「もやもや2週間」 「やじろべえ。」 ＜再掲＞	(1) 創造事業 参照		
キタゲキオープンデイズ	北九州芸術劇場内 8月11日（金・祝） ～12日（土） 市民ギャラリーのみ 8月10日（木） ～20日（日）	“劇場文化祭”をテーマに、大ホール・中劇場・小劇場、および市民ギャラリーやプレイガイドを備える5Fフロアまで劇場全体を開放。地域の表現者等も迎え、市民が劇場や舞台芸術に気軽に触れながら親しみを深める、多彩な催しを実施。	2,158

2 音楽文化の振興

北九州市の音楽文化の中核施設である響ホールにおいて、「創る（創造事業）」「聴く（公演事業）」「育つ（育成事業）」「支える（支援事業）」「つながる（連携事業）」をコンセプトに事業を展開し、市民に優れた音楽文化の提供を行った。

(1) 響ホール事業

ア 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数(人)
0才からの音楽会 ～オーケストラとやみの女王～	[本公演] 響ホール 6月10日(土) ～11日(日) [地域訪問コンサート] 8月21日(月) 双葉保育園 児童養護施設 双葉学園	響ホール室内合奏団と響ホールとの共同企画による公演を実施。泊篤志氏の脚本・演出によるストーリー仕立ての音楽会。 ※令和4年度から延期	[本公演] 567(6/10) 560(6/11) [地域訪問] 47(保育園) 47(養護施設)
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月9日(土) [地域訪問コンサート] 12月7日(木) 曾根東小学校 12月8日(金) 小倉総合特別支援学校	クリスマスシーズンに、0歳から親子で楽しめるクラシックコンサートを企画制作。子どもたちに生演奏の魅力伝えるため、ヴァイオリニストの奥村愛が制作協力したもの。	[本公演] 532(1回目) 478(2回目) [地域訪問] 73(12/7) 64(12/8)

イ 響ホール公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
響ホール開館30周年記念 ガラ・コンサート 篠崎史紀、双紙正哉、南紫音、岩倉万紀子[ヴァイオリン]、 長哲也[ファゴット]、田中香織[クラリネット]他16名	響ホール 7月30日(日)	響ホールの開館30周年を記念し、開館日である7月30日にガラ・コンサート(祝賀音楽会)を行った。 本市出身者や国際音楽祭オリジナルオーケストラのメンバーなど響ホールにゆかりのあるアーティストによるスペシャルコンサート。	[本公演] 647

<p>響ホールリサイタルシリーズ</p> <p>①小菅 優[ピアノ] ②ダニエル・オッテンザマー [クラリネット] シュテファン・コンツ[チェ ロ]、クリストフ・トラクスラ ー [ピアノ] ③上野耕平[サクソフォン] 三浦一馬 [バンドネオン] 山中惇史 [ピアノ] ④弦楽アンサンブル 石田組 石田泰尚[ヴァイオリン]他 ⑤樫本大進 [ヴァイオリン] エリック・ル・サージュ[ピ アノ]</p>	<p>[本公演] 響ホール</p> <p>① 6月24日(土) ② 7月1日(土) ③ 9月2日(土) ④ 12月3日(日) ⑤ 1月27日(土)</p> <p>[学校訪問ワークショップ] 9月3日(日) 霧丘中学校</p>	<p>国内外で活動する一流アー ティストによる2時間のコ ンサート。 クラシック音楽を中心に、多 様なジャンルの公演を実施 した。 本公演のほか、上野耕平 [サ クソフォン] による吹奏楽部 ワークショップを実施した。</p>	<p>[本公演] ① 315 ② 352 ③ 582 ④ 669 ⑤ 632</p> <p>[地域訪問] 53</p>
<p>ワンコインコンサート</p> <p>①二村裕美[ヴァイオリン] ②瀧本実里[フルート] ③パリの散歩道 正戸里佳[ヴァイオリン] ④梅崎 秀[ピアノ]</p>	<p>[本公演] 響ホール</p> <p>①5月25日(木) ②7月14日(金) ③9月13日(水) ④1月31日(水)</p> <p>[地域訪問コンサート]</p> <p>① 5月24日(水) 槻田市民センター 祝町市民センター ② 7月13日(木) 浅生市民センター 枝光北市民センター ③ 9月12日(火) 木屋瀬小学校 ④ 1月30日(火) 河内小学校 一枝小学校</p>	<p>平日(昼)の響ホールを活用 し、トークを交えた45分間 のコンサートを実施。(③「パ リの散歩道」は1時間 1,000円のスペシャルコン サート) 新たな顧客層を開拓し、クラ シック音楽の魅力を伝える とともに、本格的なクラシッ ク音楽を聴くことができる 響ホールのPRを行った。 また、“より地域に根差し、地 元色を打ち出したワンコイ ンコンサート”を目指し、北 九州出身の演奏家を起用す るなど(①・④)、地元演奏家 の支援及び連携、そして地域 の音楽文化の振興を図った。 併せて、クラシック音楽愛好 家の裾野拡大を目指し、地域 訪問コンサートを実施した。</p>	<p>[本公演] ① 500 ② 368 ③ 446 ④ 454</p> <p>[地域訪問] ① 58 63 ② 76 82 ③ 83 84 ④ 21 79</p>

(参考) 地域訪問コンサート

No.	実施日	開催場所	対象	派遣演奏家	参加人数(人)
1	5月24日	槻田市民センター	センター利用者	二村 裕美	58
2	5月24日	祝町市民センター	センター利用者	二村 裕美	63
3	7月13日	浅生市民センター	センター利用者	瀧本 美里	76
4	7月13日	枝光北市民センター	センター利用者	瀧本 美里	82
5	8月21日	双葉保育園	園児	響ホール室内合奏団	47
6	8月21日	児童養護施設 双葉学園	入所児童	響ホール室内合奏団	47
7	9月3日	霧丘中学校	吹奏楽部生徒	上野 耕平	53
8	9月12日	木屋瀬小学校	小学2年生	正戸 里佳	83
9	9月12日	木屋瀬小学校	小学4年生	正戸 里佳	84
10	12月7日	曾根東小学校	小学3年生	奥村 愛	37
11	12月7日	曾根東小学校	小学3年生	奥村 愛	36
12	12月8日	小倉総合特別支援学校	小学部1~3年	奥村 愛	31
13	12月8日	小倉総合特別支援学校	小学部4~6年	奥村 愛	33
14	1月30日	河内小学校	小学1~6年	梅崎 秀	21
15	1月30日	一枝小学校	小学5~6年	梅崎 秀	79
計					830

ウ 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
北九州市少年少女合唱団 育成事業	[練習] 戸畑市民会館ほか 毎週土曜日14時から [公演] 第49回定期演奏会 戸畑市民会館大ホール 12月17日(日)	合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。	定期演奏会 497
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	[練習] 大手町練習場 毎月3回日曜日9時から [公演] 第40回定期演奏会 北九州芸術劇場大ホール 8月20日(日) 第26回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 3月31日(日)	オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。	定期演奏会 646 スプリングコンサート 956
第47回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月2日(日)	市内及び近郊の少年少女合唱団による合唱の祭典。	920
中学校合唱講習会	響ホール 7月24日(月) ～25日(火)	北九州市中学校音楽教育研究会との共同主催にて、中学生及び合唱団のための合唱講習会を実施した。 【講師】田中安茂(合唱指揮者)	273
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州芸術劇場 2月18日(日)	ふるさと讃歌である合唱組曲「北九州」の演奏会。 【出演】北九州をうたう会、市内少年少女合唱団、市内中学・高校合唱部、九州交響楽団、小倉祇園太鼓ほか	767

第44回北九州市レディースコーラスフェスティバル	戸畑市民会館大ホール 3月2日(土)	市内及び近郊の女声合唱グループ36団体が出演した合唱の祭典を実施した。	893
アーツスタッフ養成講座 ①ホスピタリティ・カスタマーサポート研修 ②スターフライヤーおもてなし入門講座	響ホール ① 5月16日(火) ②10月25日(水)	音楽文化の振興を担う人材育成を図った。 ①多様なサポートが必要なお客様への理解と対応方法を学ぶための研修を実施した。 ②異業種からフロントスタッフに必要な「おもてなし」の極意を学ぶための講座を実施した。	①21 ②40
早期教育プロジェクト 2023 in 北九州	響ホール 1月13日(土)	東京藝術大学音楽学部の講師による公開レッスンを実施した。 【講師】青柳 晋(ピアノ)	56
地域訪問コンサート < 再掲 >	市民センター、市内小学校 ほか 通年	クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、リサイタルシリーズ、ワンコインコンサート等の出演者による地域訪問コンサートを実施した。	830
ハープ研究会	[レッスン] 響ホール 月2回(40分/回)	ハープに興味を持つ市民に対し、ハープ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施した。	215
チェンバロ教室	[レッスン] 響ホール 月2回(40分/回)	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施した。	12

エ 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期	内容等	入場者数
第47回北九州少年少女合唱祭 <再掲>	ウ 育成事業	参照	920
第44回北九州市レディースコーラスフェスティバル <再掲>	ウ 育成事業	参照	893
響ホールお迎えバス	響ホール 通年	貸館時に、八幡駅発のお迎えバス(9人乗り)を運行し、響ホールへのアクセスの利便性向上を図った。 (主催者一部負担3,500円)	15回/年

オ 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組んだ。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 通年	「地域と『つながる』『つくる』『考える』」をキーワードに、これまで八幡地域で実施していた「YAHATA MUSIC PROJECT」を発展させ、区外も含めたプロジェクトを展開した。 ①「つながる」…まちの小さな演奏会の実施（区外への展開） ②「つくる」…「やはたアートフォレスト」での施設間連携（区内での連携） ③「考える」…大学生との共同企画	① 101 ② 141 ③企画会議 18回

(2) 北九州国際音楽祭事業

ア 有料プログラム

36回目の開催となる2023北九州国際音楽祭を58日間にわたって開催した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
小曽根真[ジャズピアノ] アヴィシャイ・コーエン [ベース]	響ホール 10月14日(土)	ジャズシーンからクラシック音楽までジャンルを越えて世界で活躍する二人が創り出す唯一無二のアカコースティックコンサートを実施した。	592
パーヴォ・ヤルヴィ指揮 チューリッヒ・トーンハレ 管弦楽団 ブルース・リウ[ピアノ]	北九州ソレイユホール 10月15日(日)	NHK 交響楽団初代首席指揮者であり日本での知名度も高いパーヴォ・ヤルヴィが首席指揮者を務める歴史ある楽団。ソリストに第18回シヨパン国際ピアノ・コンクールで優勝したブルース・リウを迎え実施した。	1,776
南紫音[ヴァイオリン] 福田悠一郎[ヴァイオリン] 佐々木亮[ヴィオラ] 横坂 源[チェロ]	響ホール 10月29日(日)	響ホール開館30周年を記念し、ホールの音響特性である「室内楽」に最適な環境を生かして、本市出身者の南紫音を中心とした弦楽四重奏による公演を実施した。	365
サロン・コンサート 笹沼 樹[チェロ] 菅沼希望[コントラバス]	西日本工業倶楽部 11月1日(水)	指定重要文化財である西日本工業倶楽部を会場とする例年人気のコンサート。マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラメンバーによるコンサートを開催した。	94

アレクサンダー・ガジェヴ [ピアノ]	響ホール 11月4日(土)	第18回ショパン国際ピアノ・コンクール第2位及びソナタ最優秀演奏賞を受賞し、今最も注目される若手ピアニストであるアレクサンダー・ガジェヴのピアノリサイタルを実施した。	597
マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラ コンサートマスター：篠崎史紀	響ホール 11月23日(木・祝)	本市出身のNHK交響楽団特別コンサートマスター篠崎史紀が率いるオリジナルオーケストラ。国内主要オーケストラのトップ奏者からなるマイスター組と、新進気鋭の若手奏者からなるライジング組により構成し実施した。	629
アレクサンドル・カントロフ[ピアノ] ズラトミール・ファン[チェロ]	響ホール 12月10日(日)	第16回チャイコフスキー国際コンクール覇者の2人によるデュオリサイタルを実施した。	452

イ 教育プログラム

未来を担う子どもたちに、音楽の素晴らしさを体験してもらい、情操豊かな人間形成の一助となることを目的に実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
中学生の鑑賞教室1・2 (教育委員会受託事業)	響ホール 9月7日(木)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、有料プログラムに出演する演奏者とナビゲーター(音楽評論家)によるレクチャー付きコンサートを実施。	1,258
中学生の鑑賞教室3・4 (教育委員会受託事業)	響ホール 12月7日(木)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、演奏家によるレクチャー付きコンサートを実施した。	1,244
小学生の鑑賞教室	鞆ヶ谷小学校 11月24日(金)	音楽祭出演者による訪問コンサート。“生の音楽を聴く、体感する”を主眼に実施した。演奏者による楽器や曲目の話を交えながら、分かりやすく楽しめる内容とした。	100
幼稚園の訪問コンサート	精華幼稚園 11月24日(金)	「小学生の鑑賞教室」と同様のメンバーによる訪問コンサート。楽器の話を交えるなど、園児が楽しく聴けるようプログラムを工夫して進行的した。	100

ウ 特別プログラム

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、公演事業では十分に行き届かない、普及、啓発、振興、教育などを担うプログラムとして展開した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
ヴァイオリンが上手くなるひみつ	響ホール 7月28日(金)	本市出身のNHK交響楽団特別コンサートマスター篠崎史紀によるヴァイオリン愛好者を対象としたレッスンをを行い、その様子を一般公開した。	56
まるっとEnjoy! 響ホールで夏休み	響ホール 7月29日(土)	3歳以上対象で入場無料。気軽に参加して本格的なクラシック音楽鑑賞などを楽しめるイベント。響ホールと音楽祭を身近に感じてもらうことを目的に開催した。	577
楽しみかた聴きどころ講座	松本清張記念館 企画展示室 6月25日(日)	音楽祭ラインナップをもとに、クラシック音楽の楽しみ方や聴きどころを初心者の方にも楽しく、分かりやすく紹介した。	43
プレ・ステージコンサート	響ホール 11月23日(木・祝)	篠崎史紀がMCを務め、開演前にオーケストラメンバーにより金管・木管アンサンブル、弦楽合奏などのプレ・コンサートを行った。	(※開演前開催、出入り自由のため人数不明)
オーケストラレクチャー &リハーサル見学	北九州ソレイユホール 10月15日(日)	海外オーケストラ公演をより深く楽しく鑑賞できるよう、開演前に専門家によるレクチャーとリハーサル見学を行った。	42
スタンプラリー	音楽祭有料プログラム 会場 音楽祭期間中	3つ以上の対象コンサートのスタンプを集めた方に抽選で、出演者のサイン色紙をプレゼントした。来場者の本音楽祭への愛着心を育て、リピーターの増加を目指したものの。	申込人数 83

エ 支援事業

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、地域の音楽文化の振興に寄与することを目的として、市民企画事業実施に取り組む団体への支援を行った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
湧き上がる 音楽祭 in 北九州	コンチェルト 演奏会 響ホール 7月22日(土)	若い演奏者へコンチェルト演奏の機会を提供し、その才能を広く紹介した。この舞台経験を生かした活動や今後の飛躍が期待される人材の発掘と育成を目指すもの。	161

	オーケストラ演奏会	戸畑市民会館大ホール 8月5日(土) ～26日(土)	新生オーケストラや、幅広く演奏の機会を求めるオーケストラに、その機会を提供するもの。	中止
	独創企画演奏会	北九州芸術劇場小劇場 ①7月28日(金)	従来コンサートスタイルにとらわれない斬新な企画・制作・公演運営を担う者(団体)を公募する。地元音楽界のプロデュース力を育成した。	82
	室内楽演奏会	戸畑市民会館中ホール ①8月12日(土) ②8月18日(金) ③8月19日(土)	日頃から研鑽に励む優れた地元演奏家に、その実力に相応しいステージを提供して成果を披露してもらい、今後の活動の弾みとなるよう支援した。	① 83 ② 77 ③ 161
マラソン・コンサート		響ホール 10月8日(日)	音楽祭の主会場である響ホールにてプロ・アマ問わず演奏するイベント。音楽祭をより身近なものに感じてもらうとともに、音楽祭の発展の一助となることを目的とするもの。	134
街かどコンサート		ウェルとばた交流プラザ 9月24日(日)	公募による市民参加コンサート。プロ・アマ問わず出演者を公募し、共にステージを分かち合い、道行く人も含めて音楽の愉しさを共有し理解を深め合う“場”を提供した。	200

オ 協賛事業

本市におけるクラシック音楽文化等を盛り上げることを目的として、9月～12月に北九州市内の施設で実施されるクラシック音楽等のコンサートを対象に、北九州国際音楽祭協賛事業(冠事業)の公募を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数(人)
北九州交響楽団第130回定期演奏会	北九州ソレイユホール 10月29日(日)	1,576

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

事業名	時期・場所等	内容等	来場者数
北九州芸術劇場&響ホール「情報誌Q」の発行	年3回発行 7・11・3月10日号 各90,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる公演情報をはじめ、実施事業について紹介。	

芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	チケット&アートスペース『Q-station』及び市民ギャラリーの運営、ホームページ等で公演の情報提供等。	18,586
北九州芸術劇場&響ホール 会員制度 「チケットクラブQ」 「KICPACメンバーズ」	—	市民により親しまれる身近な劇場・音楽堂を目指し、令和2年4月より会員制度をリニューアル。 【特典】公演など劇場・響ホール事業に関する情報の提供、チケット先行予約、ポイント積立てによる割引等。	
北九州市芸術文化情報サイト 「かるぽー」(ポータルサイト)の管理運営	V 地域文化の情報提供 参照		
文化情報誌 『かるかる』の刊行			

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1) 支援事業

北九州市の文化振興の基本理念である「市民が文化芸術を身近に感じ、市民自身が文化芸術を支えるまち」の実現に向け、市民の自主的な文化芸術活動等を対象に経費の一部を助成した。

対象事業	交付件数
令和5年10月1日から令和6年3月10日までの間に実施される市民の文化芸術活動	36件

(2) 総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者(個人・団体)のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行った。

《 II 芸術文化施設の管理 》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和4年度		令和5年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,467	182,048	1,444	190,159	△23	8,111
響ホール	4,590	38,550	5,372	37,468	782	△1,082
大手町練習場	21,374	48,618	24,747	61,503	3,373	12,885
計	27,431	269,216	31,563	289,130	4,132	19,914

*北九州芸術劇場は修繕工事により、令和5年11月6日～令和6年1月31日(大ホール)を閉館とした。

*響ホール(大ホール)は空調工事により、令和5年8月1日～令和5年8月30日及び令和6年2月1日～令和6年3月31日を閉館とした。

《 Ⅲ 市有施設の維持管理 》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジアカーボンニュートラルセンター（環境局環境国際戦略課）、駐車場	平成31年4月1日から令和7年3月31日まで（指定管理）

《 Ⅳ 埋蔵文化財の発掘調査研究 》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与した。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理事業等

No.	事業名	遺跡名	区分		面積㎡	遺跡の概要
			発掘	整理		
1	令和5年度 旦過地区土地区画整理事業	魚町遺跡第3地点1区・2区	発掘	整理	1,500	城下町跡
2	門司港地域複合公共施設建設事業	旧門司駅舎跡	発掘		900	鉄道関連遺構
3	令和5年度 中貫貫弥生が丘1号線道路改築事業	貫・裏ノ谷遺跡第2地点2区・3区・4区	発掘		1,362	集落跡
4	宅地造成（上石田三丁目）	石田遺跡第7地点	発掘		1,868	集落跡
5	宅地造成（高野三丁目）	高野遺跡第5地点	発掘		608	集落跡
6	令和5年度 折尾土地区画整理事業（東側地区）（R4年度分）	末里遺跡		整理	0	集落跡
7	令和5年度 中貫貫弥生が丘1号線道路改築事業	貫・裏ノ谷遺跡第2地点		整理	0	集落跡
8	宅地造成（永犬丸二丁目）	宮ノ谷石棺群第2地点		整理	0	集落跡
9	住宅建設（田原三丁目）	畠山遺跡M地点		整理	0	集落跡
10	マンション建設（紅梅一丁目）	紅梅(A)遺跡第6次調査		整理	0	集落跡
11	宅地造成（長行西一丁目）	能行遺跡第5地点		整理	0	集落跡
12	宅地開発（長尾四丁目）	八旗神社古墳群第3地点		整理	0	集落跡
13	住宅建設（紺屋町）	紺屋町遺跡第2地点		整理	0	城下町跡
14	共同住宅建築（山王二丁目）	山王遺跡第3地点		整理	0	集落跡
15	共同住宅建築（守恒本町一丁目）	守恒遺跡第15地点		整理	0	集落跡
16	集合住宅建築工事（室町二丁目）	室町遺跡第14地点		整理	0	城下町跡
17	アパート建築（横代北町三丁目）	稗田川遺跡第5地点		整理	0	集落跡
18	宅地造成（葛原東五丁目）	葛原(C)遺跡		整理	0	集落跡
			発掘 5件	整理 14件	面積 6,238	

2 報告書等の刊行

(1) 埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行

中貫貫弥生が丘1号線道路改築事業ほか 全8冊・8事業

(2) 埋蔵文化財に関する調査・研究

・年報及び研究紀要の発刊

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

令和4、5年度に行った発掘調査のうち話題性の高い遺跡についてのほか、特別報告を加えて市民対象に報告会を実施した。

・3月3日開催 78名参加

① 魚町遺跡第3地点（小倉北区）近世小倉城下に所在する町屋・郡屋敷の調査

② 旧門司駅舎跡（門司区）明治時代に作られた九州最初期の鉄道機関車庫の調査

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を下記のとおり実施した。

第1回	山王遺跡第3地点の調査成果－小さな調査の積み重ねを繋ぐ－R5.4月～
第2回	弥生時代の壕と集落－守恒遺跡第15地点の調査から－R5.8月～
第3回	小倉城下の侍屋敷－紺屋町遺跡第2地点の調査から－R5.12月～

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座の実施を予定した。

子ども考古学講座	－勾玉作り体験－（8月5日開催 14名参加）
市民考古学講座	－旧門司駅舎跡の発掘調査成果－（3月28日開催 20名参加）

(4) 現地説明会

発見した遺構や出土した遺物について学芸員が現地で市民へ解説を行う現地説明会を行った。

・11月19日開催

旧門司駅舎跡（門司区）※文化企画課との共同開催

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は2,154名。

《 V 地域文化の情報提供 》

1 北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」（ポータルサイト）の管理運営

市民が気軽に芸術文化に触れる機会のさらなる創出を図るため、閲覧しやすく使いやすさを備えたポータルサイトを活用。芸術文化イベント情報について、施設やジャンル・さまざまなシーンを想定した検索機能を搭載するなど、一元的に広く発信した。芸術文化に関するイベント情報発信はもちろん、SNSとの連動を図り幅広い層に向けた情報発信を行い、「アートがそばにある暮らし」を実践している市民をはじめ多くの方々を応援するポータルサイトとして運営を行った。

2 文化情報誌『かるかる』の刊行

北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」で公開している市内文化芸術・社会教育施設等での催事情報をまとめて、フリーペーパー（冊子）として年6回、奇数月に定期刊行した。冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、モノレール各駅・JR駅（一部）などに無料で設置した。また、各施設での入手が困難な高齢層など、送料負担が可能な希望者には、郵送での配布に対応した。「文化情報誌『かるかる』」は令和6年3・4月号をもって刊行を終了し、令和6年度からはポータルサイト「かるぼー」へ完全移行する。

事業名	時期等	内容等
文化情報誌『かるかる』の刊行	年6回発行 5・6月号 7・8月号 9・10月号 11・12月号 1・2月号 3・4月号 各5,000部	市民を含む北九州都市圏向けに、市内文化芸術・社会教育施設等で実施となる催事について、2ヵ月分をまとめて紙媒体で情報提供。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を財団及び市内書店等で販売した。取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」（全10巻）、「北九州むかしばなし」、「きたきゅう発掘！考古学ノート」、
「続 海峡の風」、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、
「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」

■ 理事会の開催状況

第1回（令和5年5月24日）

議案第1号 令和4年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業報告について

議案第2号 令和4年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の決算について

議案第3号 令和5年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の開催について

議案第4号 令和5年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の議題について

第2回（令和5年6月13日）みなし決議

議案第5号 代表理事（理事長）の選定について

第3回（令和5年7月1日）みなし決議

議案第6号 令和5年度（公財）北九州市芸術文化振興財団評議員会の開催について

議案第7号 令和5年度（公財）北九州市芸術文化振興財団評議員会の議題について

第4回（令和6年3月16日）

議案第8号 令和6年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業計画について

議案第9号 令和6年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の予算について

議案第10号 令和6年度常勤役員（理事長）報酬額について

附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。